

細野首相補佐官曰く SPEEDI 試算結果未公開について、社会全体にパニックが起こることを懸念した

政府・東京電力統合対策室合同記者会見

日時：平成 23 年 5 月 2 日（月）16：30 ~ 21：35

場所：東京電力株式会社本店 3 階記者会見室

対応：細野内閣総理大臣補佐官、西山審議官（原子力安全・保安院）、坪井審議官（文部科学省）、加藤審議官（原子力安全委員会事務局）、松本本部長代理（東京電力株式会社）

司会

それでは、ただ今から福島原子力発電所事故対策統合本部合同記者会見を開催させていただきます。（中略）
それでは、まず始めに細野豪志統合本部事務局長よりあいさつと共に冒頭発言をいただきます。

<冒頭あいさつ及び冒頭発言>

細野補佐官

本日も記者会見にお集まりいただきまして、ありがとうございます。また、御覧をいただいている国民の皆さんには、心より感謝を申し上げたいと思います。

（中略）

続きまして、SPEEDI について報告をさせていただきます。本日以降、SPEEDI によりますシミュレーション、約 5,000 件を順次ホームページで公開してまいります。SPEEDI につきましては、1 週間前の最初の会見で全ての情報公開を行うことをお約束いたしまして、2 日前も既に SPEEDI については全ての情報公開を行ったということをお知らせいたしました。私自身この 5,000 件のシミュレーションが存在をしていたことを知りませんでしたし、またデータそのものについては見たことがありませんでした。結果として、間違った情報を国民の皆さんにお伝えをしてしまったことに関しては、心よりおわびを申し上げたいと思います。その上で、更に御説明を申し上げますと、昨夜そうしたデータがあるという報告を受けましたので、これは即時国民の皆さんにお知らせをすべきだろうと考えまして、本日こうして皆さんに報告をさせていただいているということでございます。時間がかかった原因でございますけれども、1 つは 5,000 件もの情報でございますので、どこにどういった情報があるのかということについて集約をすることに時間がかかったという報告を受けております。また、それぞれのシミュレーションを見ますと、例えば文部科学省で試算された例といたしまして、原子炉に内蔵されている放射性物質が全量 10 時間で放出されたと仮置きをして計算したケース、そういう現実にはあり得ないような想定も含めて行ったシミュレーションも含まれております。安全委員会で試算したのものとしては、環境モニタリングでデータから放出源を逆推定するための計算をしたものも含まれておりまして、これは現実的に様々なシミュレーションに利用されているようでありまして、原子力安全・保安院では、原子力災害対策本部事務局といたしまして、設置許可申請書に記載されていた安全評価の前提としての炉内の放射能の量についてシミュレーションをしたようなものも含まれます。

今、御説明をいたしましたように、この 5,000 件の中には様々なシミュレーションが含まれているわけですが、そうしたことを全て公開することによって、社会全体にパニックが起こることを懸念したというのが実態であります。ただ、私が改めて今日皆さんに申し上げたいことは、日本の国民というのは非常に冷静な国民でございます。仮にそれが大変厳しい情報であっても、きちっとそれを皆さんに御説明をし、理解を求めればパニックを起こすことはないと考えております。したがって、ここまで公表が遅くなったことにつきましては、本部の事務局長として心よりおわびを申し上げたいと思っておりますし、これからこうしたシミュレーションをした場合には、即時公開をして、国民の皆さんにもそれをしっかりと評価をしていただくことを約束申し上げたいと思っております。なお、今後の公開の手順でございますけれども、本日よりホームページで公開をいたしますので、その作業の準備に入ります。実際の公開は、膨大なデータでございますので、明日以降、順次公開をする形になりますので、それぞれ文部科学省、保安院、安全委員会のホームページで御覧をいただければ幸いです。もちろんできる限り皆さんに見ていただきやすいような配慮をいたします。リンクをはるなどの準備も行いますので、皆さんの方でそれを御覧いただいて、様々な御評価をいただければと考えております。再度 SPEEDI につきましては、統合本部として既に全ての情報を公開したという誤った情報を伝えてしまったことに心よりおわびを申し上げたいと思っております。今後はこのようなことがないように、先ほど事前の打ち合わせでも、私の方から前に座っているメンバーには強く申し上げましたが、徹底した透明性、正確性の確保に努めてまいりますので、是非御容赦をいただきまして、私どもからの様々な説明について御理解を賜りますように、心よりお願い申し上げます。私からは以上でございます。